



成富一典議員  
(清風会)

「これからの市政への提言」

- ① 七夕の里づくりについて、
- ② 信頼される政治について、
- ③ 児童生徒の学力向上について、
- ④ あすてらすと健康づくりについて、
- ⑤ 地域コミュニティは地方自治の原点であることについて、お尋ねします。

市長―①関係団体を中心に推進組織を立ち上げ、イメージ戦略、商品戦略、イベント戦略の3つの戦略によりプロジェクトを推進し、市全体の賑わいを創り出していきたくと考えています。今後は、これまで積み上げてきた七夕の里のイメージを継承しながら、観光や地域活性化に主眼を置き、その時代の情勢に合わせて取り組んでいきます。②市民との対話を中心として常に市民起点で考える市政運営を実行していくことを基盤としています。また、対話を通して開かれた市政を市民参画により推進していきます。③総合教育会議において、これから更に充実し

ていきたいICT教育や英語教育、小規模校の魅力づくり、学校舎の大規模改修やトイレ洋式化といった教育環境整備等、教育委員会と一緒に協議を重ねていきます。副読本「ふるさと小郡のあゆみ」改訂版の活用については、小中学校への副読本を活用した出前授業等を実施していますが、今後更に小中学校での活用を図るため調査研究も行っていく予定です。新しいICTを使うような時代でも対応できるように、教育部局としっかり取り組んでいきます。④関係団体と行政の連携はとても重要であり、その事業の一環として、地域での自主健康体操教室の立ち上げの支援を行っています。疾病の重症化予防については、特定健康診査において心電図健診の対象を全員に広げ、循環器疾患の早期発見、早期治療に繋がるよう体制を強化したところです。⑤地方自治の原点である自治公民館の活動支援は、小郡市自治公民館連絡協議会と連携を密に図りながら進めていくことで、自治活動、コミュニティ活動の活性化に努めていきます。

## 常任委員会審査報告

### 総務文教常任委員会報告

総務文教常任委員会は、12月6日に開催され、付託を受けた執行部提出議案9件(分割付託2件を含む)の審査を行いました。主な質疑は次のとおりです。

平成29年度小郡市一般会計補正予算(第4号)について  
(議案第51号)

市議会議員選挙費110万6千円の増額補正は、平成30年4月22日に執行を予定している小郡市議会議員選挙にかかる費用で、3月から準備を始める必要があるため、補正をお願いするものです。

問：投票率が下がってきていますが、啓発を行う考えはありますか。

答：従来どおりの広報誌とホームページでの啓発に加え、SNSのフェイスブックを活用します。さらには、成人式当日に啓発活動を行うことや、広報誌3月号で市議会議員選挙の啓発特集を検討しています。

### 保健福祉常任委員会報告

保健福祉常任委員会は、12月7日に開催され、付託を受けた執行部提出議案8件(分割付託2件を含む)及び請願1件の審査を行いました。主な質疑は次のとおりです。

平成29年度小郡市一般会計補正予算(第4号)について  
(議案第51号)

障害児施設給付費3300万円の増額補正は、当初予算で116%の伸びを見込んでいましたが、決算見込みで141.5%伸びの状況が出てきました。主な要因としては、児童発達支援、放課後デイサービスのサービス利用の増加に伴うものです。

問：当初予算時での見込みは難しいのですか。

答：福岡県全体で、特に放課後デイサービスの事業者数が増加しており、県内の他自治体でのサービス給付を受ける方が件数的に伸びています。また発達障害児の受給者数が増加しており、見込みは難しい状況です。

平成29年度小郡市介護保険事業特別会計補正予算(介護保険事業勘定)(第3号)の承

**認について（議案第54号）**

保険給付費7557万4千円の増額補正は、平成29年4月から9月までの半年間の給付実績をもとに、平成29年度中の決算見込みを行い、補正をお願いするものです。

**問・保険給付費が伸びた理由及び当初予算では、この伸びは予想できなかったのですか。**

**答**・特別養護老人ホーム入居の基準が、原則として介護3になったことから、居室サービスや地域密着型サービスに流れることが考えられるので増額補正をお願いしています。また、予防給付は総合事業移行分を考え少し減らしていたのですが、想定した動きとは少し違っていましたので増額しています。

**都市経済常任委員会報告**

都市経済常任委員会は、12月8日に開催され、付託を受けた執行部提出議案11件（分割付託2件を含む）の審査を行いました。主な質疑は次のとおりです。

**小郡市工場等設置奨励条例の一部を改正する条例の制定について（議案第47号）**

今回の改正は3点。①増設についても奨励の対象とする。②法の改正に伴い、指定業種の規定を外すもの。③誘致企業の決定等を迅速に行うため、決定組織を小郡市企業誘致推進本部会議に改めるものです。

**問・小郡市企業誘致推進本部会議で、誘致企業を決定した場合、議会への報告はどのようなか。**

**答**・小郡市企業誘致推進本部会議で決定した後、立地協定等を締結する必要がありますので、その前に議会に説明を行い、議会のご理解を得た上で、協定を締結していくという形で進めていきます。

**平成29年度小郡市一般会計補正予算（第4号）について（議案第51号）**

農業経営法人化等支援事業費補助金、40万円の増額補正は、地域の中心となる経営体の育成及び確保のため、集落営農組織等が農業法人を立ち上げる際の経費として助成するもので、当初予算では1法人分の助成金を予算計上していましたが、2つの集落営農組織が法人化したため増額する

るものです。

**問・農業経営法人化等支援事業費補助金について、これまでどれだけ法人化されていますか。また、今回法人化されたのはどこで、今後の法人化について、市はどのように考えていますか。**

**答**・市内には28の集落営農、農事組合があり、その内、6つが法人化されています。今回新たに法人化されたのは、干潟と平方で、既に法人化されているのは、花立、力武、御原、光行です。法人化することで、経営が明確化され組織強化にもつながるため、市としては法人化に向けた取り組みを進めていきたいと考えています。

**議案の主な内容**

★専決処分を報告し、承認を求めることについて（平成29年度小郡市一般会計補正予算（第3号））（報告第15号）

10月22日に執行された衆議院議員総選挙に係る増額補正で、その主なものは、時間外勤務手当151万円、投票票従事者謝金622万1千円及び通信運搬費、主に郵便代

286万6千円などです。

★小郡市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について（議案第44号）

地方公務員の育児休業等に関する法律等が一部改正されたことに伴い、条例の一部を改正するものです。非常勤職員について、当該子の養育の事情を考慮して特に必要と認められる場合として条例で定める場合には、2歳に達する日まで育児休業することができるとされたものです。

★証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について（議案第45号）

農業委員会等に関する法律の一部改正に伴い、本条例において規定している条名等について整備を図るため、条例の一部を改正するものです。

★小郡市政治倫理条例の一部を改正する条例の制定について（議案第46号）

小郡市政治倫理審査会意見書の趣旨に沿った内容で改正を行うもので、1月1日時点で市長等及び議員であれば、退任されたかあるいは再任されたかに関わらず、必ず5月31日までに資産等報告書を提

出するよう改正するものです。

★小郡市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について（議案第48号）

社会情勢の変化に鑑み、地価に対する賃料の水準の変動等を踏まえた道路法施行令の一部改正に伴い、小郡市道路占用料の額の算定について、条例の一部を改正するものです。

★小郡市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について（議案第49号）

都市公園に設ける運動施設の敷地面積の制限について、都市公園法施行令が改正されたので、小郡市都市公園条例の一部を改正し、併せてその他条文の文言の整理を行うものです。

★小郡市農業委員会委員の定数に関する条例の制定について（議案第50号）

平成28年4月1日の農業委員会等に関する法律の改正に伴い、農業委員会委員の「公選制」が廃止となり、「議会同意を要する市町村長による選任制」に改められたため、小郡市農業委員会の選挙による委員の定数条例を廃止し、本条例において委員の定数を

23人と定めるものです。

★平成29年度小郡市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)の承認について(議案第52号)

一般被保険者療養給付費9113万4千円と一般被保険者療養費560万円は、今後の医療費全般の伸びを勘案し支払いに備えるため、保険給付費を増額するものです。

★平成29年度小郡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)の承認について(議案第53号)

保険料還付金82万5千円及び還付加算金5千円は、後期高齢者医療保険料における全国的な軽減判定誤りにより発生した還付金が、当初より不足する見込みとなったため増額するものです。

★平成29年度小郡市下水道事業会計補正予算(第3号)の承認について(議案第55号)

交通事故に伴う損害賠償金等の予算の整理と、下半期の資金繰りの関係から一時借入金額を5億円から9億円に改めるものです。

★小郡市高齢者社会活動支援センターの指定管理者の指定について(議案第56号)

小郡市高齢者社会活動支援センターの指定管理者の指定については、公益社団法人小郡大刀洗広域シルバー人材センターを候補者として選定しました。期間は、平成30年4月1日から平成33年3月31日までの3年間です。

★宝満ふれあいセンターの指定管理者の指定について(議案第57号)

宝満ふれあいセンターの指定管理者の指定については、小郡市土地改良事業連合協議会を候補者として選定しました。期間は、平成30年4月1日から平成33年3月31日までの3年間です。

★市道の認定及び路線変更について(議案第58号)

道路法第8条第2項及び第10条第3項の規定に基づき、議会の議決を求めるもので、路線変更が小郡・開1の3488号線、新規認定が小郡・開1の3582号線です。

★損害賠償の額を定めることについて(議案第59号)

市職員が起こした接触事故に伴う損害賠償で、損害賠償額の合計は195万7478円です。

★小郡市職員の給与に関する

条例の一部を改正する条例の制定について(議案第60号)

平成29年度の人事院勧告に基づき、一般職の国家公務員の給与改定が行われたことを踏まえ、本市一般職の給料表、勤勉手当について条例の改正を行うものです。

★特別職の職員で常勤のもの給与、旅費及び退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について(議案第61号)

国家公務員の特別職の期末手当の支給率を踏まえ、市長、副市長及び教育長の期末手当の支給率について条例の改正を行うものです。

★小郡市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当等に関する条例の一部を改正する条例の制定について(議案第62号)

国家公務員の特別職の期末手当の支給率を踏まえ、市議会議員の期末手当の支給率について条例の改正を行うものです。

★平成29年度小郡市一般会計補正予算(第5号)の承認について(議案第63号)

人事院勧告に基づき人件費の改定を行うもので、一般会

計総額で1553万円を増額するものです。

★平成29年度小郡市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)の承認について(議案第64号)

人事院勧告に基づき、一般職員人件費を25万4千円増額するものです。

★平成29年度小郡市介護保険事業特別会計補正予算(介護保険事業勘定)(第4号)の承認について(議案第65号)

人事院勧告に基づき、一般職員人件費を39万2千円増額するものです。

★平成29年度小郡市下水道事業会計補正予算(第4号)の承認について(議案第66号)

人事院勧告に基づき、人件費等の補正を行うもので、収益的支出34万8千円の増額、資本的支出18万5千円の増額、収益的収入72万6千円を増額するものです。

請願

不採択

年金制度に関する請願  
請願者―全日本年金者組合  
福岡県本部小郡大刀洗支部  
支部長 靄田 隆

請願・陳情

市政等に関する要望や意見がある場合、どなたでも直接市議会に請願、陳情を提出することができます。

議員の紹介があるものを請願、ないものを陳情といいます。

請願と陳情にはその取扱いに次のような違いがあります。

請願

定例会で審議し、その内容が妥当と認められるものについては、採択し、必要な対応を行うとともに、その結果を請願者に通知します。

陳情

全議員にその写しを配付します。

請願、陳情については、随時受け付けておりますが、各定例会での審議の都合上、締め切りがございます。

請願・陳情の提出方法、その他ご不明な点等がございましたら、議会事務局にお問い合わせください。